

## 第 25 回夏季デフリンピック競技大会（水泳）日本代表選手・スタッフ選考基準

2024 年 12 月 吉日

選考委員会決定

### 1 基本方針

全ての種目において、デフリンピック参加標準資格を満たしている者の中から、どのような環境におかれても、自己管理ができ、最大のパフォーマンスを発揮できる選手を選考することを基本とする。また、競技成績に加えて、全日本ろうあ連盟への会員登録及び（一社）日本デフ水泳協会への競技会参加会員及び支援会員登録をし、かつ編成方針を遵守できる選手、スタッフを選考する。

### 2 選考の対象となる競技会（選手）

※リレー種目（100m種目のみ）

2025年4月13日（日）の2025パラ春季チャレンジレース：静岡県富士水泳場

※個人種目

2025年6月29日（日）の第28回日本知的障害者選手権水泳競技大会：横浜国際プール

上記の競技会のみを選考の対象とする。デフリンピックへの出場を目指す選手は、原則として上記二つの競技会には必ず出場し、別添の派遣標準記録を突破すること。

### 3 選考手続き

選考委員会が、2025年6月29日（日）第28回日本知的障害者選手権水泳競技大会終了後、速やかに、後記 選考基準を満たした選手から選考する。

### 4 選考基準

（1）個人種目 別表のデフリンピック派遣標準記録（以下「派遣標準記録」という）の記録を突破した選手を選考する。

（2）リレー種目 対象競技会において4人のタイムの合計が「派遣標準記録」を突破した場合、リレーに出場することを条件として選考委員会が選考する。

スタッフは以下①と②の基準を満たす者とする

①聴覚障害を配慮するとともに、自らの役割を適切に果たし、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるようにサポートできる者

②健康面において派遣に支障がないと選考委員が認めた者